



平成28年9月27日

各位

上場会社名 東洋鋼板株式会社  
 代表者 代表取締役社長 隅田 博彦  
 (コード番号 5453)  
 問合せ先責任者 執行役員 管理担当 大楽 高嗣  
 (TEL 03-5211-6200)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月11日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,200	800	500	300	2.98
今回修正予想(B)	61,900	100	△500	△1,000	△9.93
増減額(B-A)	△1,300	△700	△1,000	△1,300	
増減率(%)	△2.1	△87.5	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	59,674	2,698	2,132	1,299	12.90

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	123,300	2,500	1,900	1,200	11.91
今回修正予想(B)	124,400	2,300	1,600	200	1.99
増減額(B-A)	1,100	△200	△300	△1,000	
増減率(%)	0.9	△8.0	△15.8	△83.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	120,833	4,541	3,491	2,149	21.34

### 修正の理由

#### 1. 第2四半期(累計)連結業績予想の修正の理由

売上高は、鋼板関連事業において缶材や電池材などの販売数量が増加する見通しですが、機械関連事業において第2四半期に予定をしておりました自動車用プレス金型の販売が第3四半期に一部ずれ込むことなどにより、前回予想を下回る見込みです。営業利益は、鋼板関連事業における販売数量の増加がありますが、機械関連事業における売上高の減少および製造原価の増加などにより、前回予想を下回る見込みです。経常利益は、営業利益の減少および外貨建資産等にかかる為替差損の発生により、前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の減少および当社における税金費用の増加により、前回予想を下回る見込みです。

#### 2. 通期連結業績予想の修正の理由

売上高は、機械関連事業において第3四半期以降に予定をしておりました自動車用プレス金型の販売が来期に一部ずれ込むことによる減少が予想されますが、鋼板関連事業において缶材や電池材などの販売数量が増加する見通しであり、前回予想を上回る見込みです。営業利益および経常利益は、鋼板関連事業における販売数量の増加やコスト削減効果などにより営業利益が増加する見通しですが、想定為替レートの見直しに伴う外貨建売上高の減少に加え、機械関連事業における売上高の減少および製造原価の増加が見込まれ、前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少および当社における税金費用が増加する見通しであることなどから、前回予想を下回る見込みです。

なお、配当金につきましては当初予定と変更ございません。

(注)これら上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上